

令和4年度 一般会計決算附属資料

医療部 主要な施策の成果

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	医療部
	項	01 保健衛生費	1,142千円	1,147千円	5千円	99.5 %		
	目	06 医療対策費				(参考)当初予算額	課	医療政策課
	事業	01 地域医療体制整備補助金				1,147千円		
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源					
目的	民間病院が行った施設整備に対して支援を行うことにより、市民が安心して生活できる医療環境を確保する。							
主要な事務・事業の概要	<p>地域医療を支える民間病院の施設・設備整備に係る借入金利子を補助対象として、補助金を交付した。</p> <p>○地域医療体制整備補助金 1,142千円</p> <p>対象医療機関：特定医療法人三青園丹後ふるさと病院</p>							
			成果・課題	民間医療機関を支援することで、地域の医療環境の確保に寄与している。				

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 60,052千円	最終予算額 60,052千円	不用額 0千円	執行率	部 医療部	
	項	01 保健衛生費				100.0 %		
	目	06 医療対策費				(参考)当初予算額	課 医療政策課	
	事業	02 公的病院等運営事業補助金				60,052千円		
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源					
目的	地域に必要な不採算医療等の機能を担う公的病院等に対し、救急医療を実施する上で必要な経費に対して補助を行うことにより、本市の医療提供体制を確保する。							
主要な事務・事業の概要	<p>公的病院等が、救急医療を実施する上で必要となる医師・看護師等職員の当直及び待機に係る費用を対象経費として補助金を交付した。</p> <p>○公的病院等運営事業補助金 60,052千円 対象医療機関：公益財団法人丹後中央病院 対象経費：77,716千円</p>							
	成果・課題	<p>○市内の救急医療体制は、市立2病院と民間1病院が担っており、当該補助金の交付により本市における救急医療体制を維持することができた。</p> <p>○引き続き支援を行い、救急医療体制を維持していく必要がある。</p>						

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 3,867千円	最終予算額 3,867千円	不用額 0千円	執行率	部 医療部	
	項	01 保健衛生費				100.0 %		
	目	06 医療対策費				(参考)当初予算額	課 医療政策課	
	事業	03 休日応急診療事業				3,867千円		
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源					
目的	休日における急病患者的の診療について、市内の医療機関に委託することにより、市民が安心して生活できる救急診療体制を確保する。							
主要な事務・事業の概要	休日や年末年始における急病患者的の診療を市内の医療機関に委託した。 ○休日応急診療業務委託料 3,867千円 実施医療機関 : 丹後ふるさと病院、中江医院、上田医院 ※弥栄病院、久美浜病院でも実施 実施日数 : 71日(日曜、祝日、年末年始) 午前9時から正午、午後2時から午後5時 延べ患者数 : 1,988人							
	成果・課題	○休日・年末年始において、応急的な診療を受けられる医療機関を委託により確保することで、救急診療体制を維持することができた。 ○直営で休日診療所開設する場合と比較すると、医師・看護師等の医療スタッフの体制確保の面や費用対効果の面でも業務委託が有効である。 ○実施協力医療機関の安定的な確保が課題である。						

予算科目	款	O4 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	医療部		
	項	O1 保健衛生費	107,878千円	107,878千円	0千円	100.0 %				
	目	O6 医療対策費				(参考)当初予算額	課	医療政策課		
	事業	O4 市立診療所繰出金				107,878千円				
基本計画	O9 地域包括医療・ケア体制の充実		繰入金 再編交付金事業基金繰入金		19,000千円					
目的	誰もが安心して医療を受けられる地域医療の維持・充実を図るため、市立診療所の運営に必要な経費を繰り出す。		主な財源							
主要な事務・事業の概要	国民健康保険直営診療所事業特別会計へ市立診療所運営経費及び市債の元利償還金の一部を繰り出した。									
	○国民健康保険直営診療所事業特別会計繰出金		107,878千円							
	<繰出金の内訳>							(単位：千円)		
		間人診療所	野間診療所	佐濃診療所	大宮・五十河診療所	宇川診療所	合計	備考		
	公債費	3,293		44	8,908	26,873	39,118			
	診療体制確保費用	22,675					22,675	人件費		
	医師等派遣費用	6,783	1,833	2,488			11,104			
	施設管理費用	107	165		48		320	修繕料、保険料等		
	医療機器等整備費用	3,393			38	82	3,513	建設改良費等		
	指定管理委託料				1,215	29,933	31,148			
合計	36,251	1,998	2,532	10,209	56,888	107,878				
			成果・課題							

予算科目	款	O4 衛生費			本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	医療部	
	項	O1 保健衛生費			1,278,950千円	1,278,950千円	0千円	100.0 %			
	目	O6 医療対策費						(参考)当初予算額	課	医療政策課	
	事業	O5 市立病院繰出金						1,277,000千円			
基本計画	O9 地域包括医療・ケア体制の充実				諸収入 人生100年時代づくり・地方創生/外事業交付金 3,000千円						
目的	市立病院の運営を維持するため、必要な経費の一部を一般会計から病院事業会計に繰り出す。				主な財源						
主要な事務・事業の概要	地方公営企業法第17条の2の規定による経費の負担の原則、「地方公営企業繰出金について」等に基づき算定した繰出基準額を基本とした病院事業会計への繰出金 ○病院事業会計繰出金 1,278,950千円 <繰出金の内訳> (単位：千円)										
			弥栄病院			久美浜病院			合計		
				基準内	基準外		基準内	基準外		基準内	基準外
	収益的収入	医業収益	246,854	246,854	0	180,216	180,216	0	427,070	427,070	0
		医業外収益	261,723	231,839	29,884	222,042	219,868	2,174	483,765	451,707	32,058
		小計	508,577	478,693	29,884	402,258	400,084	2,174	910,835	878,777	32,058
	資本的収入	他会計負担金	178,114	110,689	67,425	190,001	121,848	68,153	368,115	232,537	135,578
		小計	178,114	110,689	67,425	190,001	121,848	68,153	368,115	232,537	135,578
	合計		686,691	589,382	97,309	592,259	521,932	70,327	1,278,950	1,111,314	167,636
			成果・課題								

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 7,200千円	最終予算額 7,200千円	不用額 0千円	執行率	部 医療部	
	項	01 保健衛生費				100.0 %		
	目	06 医療対策費				(参考)当初予算額	課 医療政策課	
	事業	06 医療確保奨学金貸与事業				15,600千円		
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源					
目的	市立病院等の医療機関において医師業務に従事する意思を有する者に対し、奨学金を貸与することにより、市の医療体制の充実に必要な医師の確保を図る。							
主要な事務・事業の概要	<p>将来、市立病院等の市内医療機関に医師として勤務する意思を有する医学生及び研修医に対し、奨学金を貸与した。</p> <p>○医療確保奨学金等貸与額 7,200千円</p> <p>貸与者 : 3人(うち、新規貸与者なし)</p> <p>貸与期間 : 令和4年4月～令和5年3月</p> <p>・一般診療科志望者(小児科、産婦人科以外)への貸与 月額200千円×12月×3人</p>							
	成果・課題	<p>○令和4年度までの貸与者23人(貸与中3人含む)のうち、これまで7人が市立病院に勤務しており、目的に対する成果が発現している。</p> <p>○制度利用希望者への周知のため、広報を強化するとともに、指導医の確保に努めるなど、制度利用者が市立病院等の市内医療機関で勤務しやすい体制を整える必要がある。</p>						

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額 1,711千円	最終予算額 1,801千円	不用額 90千円	執行率	部 医療部
	項	01 保健衛生費				95.0 %	
	目	06 医療対策費				(参考)当初予算額	課 医療政策課
	事業	50 医療対策一般経費				3,049千円	
基本計画	09 地域包括医療・ケア体制の充実		主な財源				
目的	地域医療の充実と市立病院・市国民健康保険直営診療所の運営、調整のための一般経費						
主要な事務・事業の概要	<p>地域医療の充実を図るために必要となる事務を執行するとともに、医療確保のため京都府立医科大学等の大学関係者や医療関係者を訪問した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旅費 51千円 ○消耗品費（書籍、事務用品等） 48千円 ○有料道路通行料、駐車場使用料等 69千円 ○会計年度任用職員任用経費（育休代替：1人） 1,543千円 						
	成果・課題	引き続き医師の招へいに向けた情報収集や要望活動を展開するとともに、本市の医療提供の現状確認、医療機関連携等を考えながら、更なる医療提供体制の充実に努める必要がある。					